

令和6年度
学校給食事業評価

令和7年2月

宮代町教育委員会

令和6年度 学校給食事業評価（集約）

項 目	担 当	内 容	ね ら い
栄養指導	栄養教諭	◆学校の要請を受け、各学校の実情に合わせ栄養指導を実施。（集会形式・クラス単位学校保健委員会なども含め） 主な内容 小1…給食博士になろう（宮代町の給食について） 小2…野菜と仲良くなろう（色の濃い野菜と色の薄い野菜について） 小3…牛乳を残さず飲もう（カルシウムの働きについて） 小4…バランスよく食べよう（3つの食品のグループ分けについて） 小5…五大栄養素について知ろう 小6…リクエスト献立を考えよう 須賀中、百間中1年…スポーツ選手から学ぶ食習慣 百間中2年、前原中1年…中学生に必要な栄養素 前原中2年…補食の適切なとり方 中学校全校…中学生のための食トレ（10分間リモート指導）	☆学校給食を通じて、児童・生徒に食についての正しい理解と、望ましい食習慣を身につけてもらう。 ☆児童・生徒の望ましい発育と健康のために、食に関する知識を伝える。
リクエスト献立	家庭科教諭 給食主任 栄養教諭	◆児童・生徒が自分で、栄養面を考えながら、創意工夫して献立を作成する。 ◆児童・生徒の作成した献立を給食に取り入れる。 ◆給食総選挙を実施し、1位となった献立、料理を給食に取り入れる。	☆児童・生徒の意見を取り入れ魅力ある給食を提供する。 ☆児童・生徒の給食への関心を深め、栄養についての実践力を身につけてもらう。

対 象	評 価
児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・各学年の指導内容が発達段階に合わせたとても分かりやすいものであった。 ・5年生の栄養指導では、家庭科の授業内容と関連して五大栄養素の学習を行っていただき、理解が深まった。 ・6年生で実施していただいた給食総選挙では、社会科の学習と関連させて、選挙のしくみを「自分ごと」として学ぶことができた。 ・給食に使用される食品や栄養、給食のマナーなどの指導で、食の大切さや食に関する知識の理解につながった。 ・実際に栄養教諭から学ぶことで専門性の高い授業を受けることができ、食に関心を持つことができた。 ・各学年に応じたテーマでわかりやすく指導していただいた。5, 6年では家庭科の授業にタイアップし、栄養教諭から直々に栄養についての指導をしていただけてよかった。 ・発達段階に合わせた内容で、楽しく給食の大切さや栄養をとることの大切さを学習することができた。児童たちも、意欲的に取り組んでいた。 ・6年生の家庭科「こんだてを工夫して」では、栄養教諭がリクエスト献立を考えようという内容で実施してくださった。ICTを活用し、児童も集中して取り組んでいた。また、考えた献立が実際に給食のメニューとして採用される可能性もあるため、栄養バランスやいどり等、様々な事を意識しながら工夫した献立を考えることができた。 ・ご指導ありがとうございました。スライドやワークシートを使いながら、生徒の興味を引く授業をしてくださり、わかりやすかった。 ・わかりやすい授業を、ありがとうございました。 ・スポーツ選手の食習慣では、家庭科の授業とリンクしたところが多く、生徒の理解が深まったと思う。 《改善してほしい点》 ・食トレを行う月の選択肢を増やしてほしい。 《その他》 ・保護者に向けた栄養指導の時間があっても効果的なのではないかと思った。(学校公開日は土曜日になってしまうことが多いが、学校保健委員会や、授業参観、学校公開日など) ・「スポーツ選手から学ぶ食習慣」と、全校生徒対象の「中学生のための食トレ」の内容が似ていた。 ・スポーツ選手から学ぶというタイトルにしてしまうと、スポーツにあまり興味のない生徒や文化部の生徒があまり自分事として考えにくい。
児童・生徒 小学5年 から	《良かった点》 ・家庭科の授業や栄養指導で学んだことを生かして、給食の献立の作成ができた。 ・グループごとに栄養バランスや彩りなどを考えながら献立の作成ができた。 ・実際にリクエスト献立として採用してもらえるのが楽しみである。 ・給食総選挙で、選挙のことについてよく分かった。実際に献立に出てきたのがうれしかった。 ・給食総選挙は、とても楽しく選挙のことを学習できてよかった。実際に使われている投票用紙や記載台を使用するなど、児童にとって選挙への関心を高める貴重な経験となった。 ・6年生の献立作成では、意欲的に取り組んでいる児童が多く見られた。また、今年初めての取り組みである5年生のみそしるの実を考えようでも児童の意見を取り入れていただけたとの事。どのような実が給食で取り入れられるのか楽しみである。 ・生徒の考えた給食が、実際に提供していただけることで、生徒の意欲があがった。 ・リクエスト献立の作成に向けて、3学期に献立の立て方について栄養教諭に授業をお願いする予定。 《改善してほしい点》 ・給食委員による給食総選挙の献立提案の理由が難しい。好きだからやおいしいからという理由を認めないとすると、生徒自身が献立や理由を考えるには難しいようだった。学校行事としての給食委員の仕事もたくさんあるため、負担が多いように感じた。 ・給食総選挙がわかりづらかった。昨年度は〇〇党のようにメニューだったのでわかりやすく、投票しやすかった。今年度はより選挙らしさを出すためか、立候補者の名前とメニューが結びつきづらく、給食総選挙とは関係ない情報も多く、わかりづらかった。 《その他》

セレクト給食	栄養教諭 給食主任	◆児童・生徒に、事前に2・3種類の食品から選択してもらい、当日、自分で選んだものを食べる。 1学期 7月 デザート(さくらんぼフレッシュ、チョコクレープ、ソフトクリームヨーグルト) 2学期 12月 ケーキ(イチゴ、チョコ)	☆自らが食べる食品を選ぶことで給食に対し意欲や関心を高めてもらう。
行事食	栄養教諭	◆行事のある月に、その行事にちなんだ料理を取り入れる。 ◆取り入れた献立の説明を、放送用資料にして配布する。	☆学校給食を通じて、昔ながらの料理や各地域に伝わる料理を知ってもらう。

児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・自分で選べるという特別感があり、児童はとても楽しみにしている。 ・写真付きのカラーの資料で選択しやすい。 ・児童間での会話の話題になり、給食を身近に感じることができる。 ・子供たちがとても楽しみにしているイベント。季節に合わせたデザートを選択にさせていただいて、とても喜んでいる。アレルギー対応の児童も、選ぶことを楽しんでいてとてもよかった。 ・自ら食品を選べるということで児童はとても楽しみにしている。また、デザートについてもアレルギー対応をしっかりとさせていただいて安心して楽しく食べることができていた。 ・セレクトデザートを目標に登校する生徒もあり、生徒にとっての楽しみとなった。 ・生徒自身が当日の献立との相性やカロリー、使用材料などを見ながら、好みだけでなく自分の体に取り入れるものとして決定している生徒の様子がみられた。 《改善してほしい点》 《その他》
児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・献立に関するクラス1枚の資料は、学級ごとに決められた場所に掲示され、児童がいつでも目にすることができるようにしている。 ・季節や日本の伝統行事を食を通じて学べる大変貴重なことである。今後もぜひ続けてほしい。 ・放送用資料が、聞く人にとって分かりやすく作られている。児童は給食の放送に耳を傾け、関心を持って聞くことができています。 ・季節を感じられる行事食や、地域に伝わる伝統食などについて学ぶことができ、食への知識や興味関心を高めるものとなっている。 ・クラス1枚配布の資料は、黒板に掲示するなどして活用している。 ・家庭ではなかなか味わえない行事食も増えてきているので、季節や伝統を感じることもできいい取り組みだと思う。 ・配布資料を教室に掲示したり、給食配膳終了後(食べる前)に資料の内容を読んだりして活用している。児童も掲示物を見たり、話をよく聞いたりしている。 ・家庭で行事食を食べない人もいるため、ありがたい。 《改善してほしい点》 ・クラス1枚配布の資料が、前日に配布されているが、当日配布の方が、紹介を忘れずにできると思う。 《その他》

郷土料理	栄養教諭	◆食材の旬や、郷土料理の季節に合わせ、料理を取り入れる。	☆生活の知恵、食のいわれについて、理解を深め、郷土に関心を持ってもらう。
外国料理	栄養教諭	◆毎月、1国ずつ、その時期にあった、外国の料理を取り入れる。	☆料理を通じて、外国について理解を深め、興味関心を持ってもらう。
献立表	栄養教諭	◆当月の献立名と使用食材、栄養価を一覧にして配布する。 ◆地場産食材の活用をお知らせする。 ◆電子媒体にて実施。	☆児童・生徒及びその家庭に、当月提供する給食の、献立名と使用食材・栄養価を知ってもらう。 ☆児童・生徒及びその家庭に、当月提供する地場産食材を知ってもらい、地域の理解や食材の活用促進につなげる。

児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・彩の国ふるさと給食月間を通して、埼玉のいろいろな行事を毎年味わうことができうれしい。味を通して地域に関心を持っている。 ・同じ埼玉県でも、地域によって色々な郷土料理があることに驚いた。また、旬の食材を使うことが、栄養価の高いおいしい給食につながっていると感じられる。 ・郷土料理について詳しく知らなくても、放送資料で旬の食材や、郷土料理の事を載せてくださっているので児童は関心を持って給食の時間放送を聞いている。 ・郷土に対して、深い理解につながる機会になったと思う。ありがとうございます。 《改善してほしい点》 《その他》
児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・オリンピックや世界の偉人と関連した国の料理が給食に出ることで、食を通じてイベントを楽しんだり興味をもったりすることができた。 ・世界的なイベント(オリンピックやワールドカップ)や世界情勢を意識して外国の料理を紹介していただいているところがいい。 ・普段なじみのないスパイスの香り等、新鮮なメニューがあり、給食を楽しむことができた。外国料理特有の香りや味付けに不慣れな児童もいるが、良い食の体験の機会となっていると思う。 ・普段、外国の料理を口にする機会がほとんどないので、子どもたちも今月は何の国かと楽しみにしている様子が伺える。 ・さまざまな国の料理に触れることができとても良い。 ・食べる機会のない料理を食べることができ、ありがたい。 《改善してほしい点》 《その他》 ・聞き慣れない料理だと、どうしても残量が多くなってしまうのが課題である。学校でその国や人について知ることができる機会があると良いと思う。 ・馴染みのない料理に対して、生徒の苦手意識が高く、残飯が増えてしまう。
全家庭	《良かった点》 ・献立表を見て、どのような食材が使われている料理なのか、興味をもっている。また、説明を読んで理解を深めている。 ・地場産食材が太字で記されていて、わかりやすい。 ・地場産食材の活用を知らせてくださるので、児童がそれを見ながらクイズを作成し、毎日の給食の放送で「宮代町で育った具材はどれ？」というコーナーを行っていた。 ・配布する手間が省け、とても助かっている。 ・献立に、何の食材が入っているかが一目でわかりやすくなった。 《改善してほしい点》 《その他》 ・電子化後も、特に問題はない様子。給食日より同様、校舎の入り口に数十枚、印刷したものを置いているが枚数は、若干減っているようだ。 ・子供がどんな給食を食べているのか、献立を見る機会が減ってしまい、残念という声がいくつかあった。

もりつけ表	栄養教諭	◆当月の給食のもりつけの仕方や後片付けの仕方をイラストと文章で説明したものを一覧にして配布する。	☆盛り付けの仕方をわかりやすく示し、児童・生徒がスムーズに配膳を行ってもらおう。
給食だより (いただきます)	栄養教諭	◆当月に合ったテーマに基づき、食に関する記事を掲載、その他給食や食に関する、町や各校の取り組みを掲載する。 ◆献立や料理についての説明を載せる。 ◆地場産物や旬の食材についても掲載し、配布する。 ◆電子媒体にて実施。	☆給食や食に関する情報を保護者に提供する。
食育だより (長期休み前)	栄養教諭	◆夏・冬・春の長期休み前に発行。 食に関する情報をテーマを絞って掲載 ◆電子媒体へ変更する。	☆家庭に配布することで、保護者の食に関する意識を向上を図る。
一学校との 連携— PTA試食会	栄養教諭 センター職員 PTA	◆保護者の中から希望者を募り、学校給食を試食してもらおう。 ◆学校給食について及び食に関する講話を行う。	☆保護者及び地域の方々に、給食について知ってもらい、食に関する意識を高める。

児童・生徒 全学年	《良かった点》 ・盛り付け表が児童にとって給食の献立をイメージしやすいものになっている。それを活用し、正しく配膳・盛り付けをすることができている。 ・各教室に掲示されており、毎日チェックをする児童も多い。 ・具体的でわかりやすい。 ・見やすいイラスト入りでとても良いと思う。 ・盛り付け表を給食当番の児童が確認している姿をよく見かける。わかりやすく示してくださり助かっている。 ・給食当番が盛り付けやすく、よかった。 《改善してほしい点》 ・「みかんの皮は食缶へ。みかんの実は？」など、細かい所ですが迷うことがあるそう。もりつけ表に一言入っていると、安心かと思う。 《その他》
児童・生徒 全学年 全家庭	《良かった点》 ・毎月の給食目標に沿った内容で、行事や特産品についても分かりやすく掲載されている。 ・栄養バランスのよい食事や手洗い・歯みがきなどの情報も掲載され、さまざまな視点から見た宮代町の給食について保護者に発信している。 ・いつもタイムリーな話題や学期末には給食レシピや各家庭からの献立が紹介しており興味深い。 ・電子化した後も、特に大きな問題もない。校舎の入り口に数十枚、印刷した献立表を置いているが、数枚は若干減っている模様。 ・食に関する記事は、季節に合ったテーマが書かれていて興味深い。児童にも知らせたいことが詳しく書かれており、教師も児童も大変勉強になる。家庭でもレシピを見て作れるのでよい。 《改善してほしい点》 《その他》 ・電子媒体により、紙の使用削減に貢献できていると思われるが、紙媒体のほうが記事は読まれやすいような気がする。 ・給食だよりを電子媒体で見ている家庭は少ないのではないか。
児童・生徒 全学年 全家庭	《良かった点》 ・電子化しても、特に大きな問題はない様子。 ・保護者から募集したレシピや給食の献立のレシピが掲載されているので、長期休みに家庭で作れるのがよい。 ・食事の大切さについて意識を高めることができる内容でありがたい。 《改善してほしい点》 《その他》 ・電子媒体でみている家庭が少ないのではないか。
児童・生徒 の保護者	・今年は、センター見学・学校での給食試食会と2回にわたって試食をしてもらう機会を設けることができた。保護者の皆様にも満足いただけたようで、良い機会となった。 ・生徒が食べている給食を実際に食べられる機会があるのが良いと思う。

放送用資料	栄養教諭	◆毎日の献立についてや、食材についてのお話を原稿にして放送用の資料を作成する。	☆給食時間に校内放送で読み上げてもらうことで、児童・生徒たちに料理や食材、作り方など、食に関すること知ってもらおう。
給食研究委員会	教育委員会 栄養教諭	◆予定献立の検討、及び実施した給食に対する意見を聞く。 ◆各校の給食に関する情報を交換する。	☆予定献立を多くの人に検討してもらうことで、学校での指導面にも配慮する。 ☆各校の現状を把握し、献立作成及びその他の給食運営を円滑に進める。
アレルギー対応	栄養教諭 センター職員 給食主任 クラス担任	◆アレルギーをもつ児童・生徒に除去食・代替食を提供する。 ◆アレルギー対応会議の開催、保護者との面談 ◆事前に、対応についての資料を作成し、校長・養護教諭・給食主任等に配布する。	☆誤食による、重篤な状態になる危険を防ぐ。 ☆正しい成長を妨げることのないようにする。

児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・委員会の活動として、児童が放送することで、給食にさらに関心を持たせるためのよい手段である。 ・内容も料理の国や地域、歴史から食材、作り方など多岐にわたり、放送を聞いていて大変勉強になる。また、クイズを取り入れるときもあり、低学年の児童にとっても楽しくわかりやすい内容となっている。 ・今日の献立に出てくる食材や献立にまつわるいろいろな豆知識が得られ、児童も興味をもって聞いている。 ・放送用資料で、毎日の献立を、より詳しく知ることができた。原稿がとてもわかりやすくてありがたい。外国料理の時など、映像も併用していきたい。 ・毎日の放送資料が一年生でも理解できるような言葉で書かれており、大変わかりやすい。児童も教師も内容が勉強になっている。苦手な食べ物でも興味をもつことができるきっかけになっている。 ・原稿の内容が小学生低学年向けの内容もあり(クイズなど)、放送前に一度教員がチェックしている。 ・放送を通して、行事を知ることができて、よいと思う。 《改善してほしい点》 《その他》
学校代表 給食主任 養護教諭 代表 PTA代表 学校薬剤師	《良かった点》 ・他校の取り組みや食事の様子を情報交換し、学校での給食指導の参考になっている。 ・保護者や栄養教諭の方々とも話し合うことができるため、家庭での様子や栄養面での意見などがうかがえる貴重な機会となっている。 ・喫食率や食器破損について、校内の職員間で共有し改善に役立てている。 ・2か月に1回くらいのペースでよいと思う。会議内容も時間もよい。 ・献立についていつも丁寧な説明をいただいている。各校の給食の取り組みなどが聞けて、大変参考になる。 ・各校の取り組みを情報交換できるので大変参考になる。今年度は、喫食数を上げるための取り組みを教えていただくことができ勉強になった。 《改善してほしい点》 《その他》
アレルギー のある児童 ・生徒 保護者	《良かった点》 ・一人一人のアレルギーに合わせた献立表の作成等、個別に丁寧な対応をいただいている。 ・保護者との面談やアレルギー対応会議を開催し、管理職・給食主任・担任・養護教諭等でアレルギー児童についての理解を深めている。 ・アレルギー対応についての資料を作成し、全教職員に配付し周知をしている。 ・アレルギー対応のクラスではしっかり手順を守って確認されている。 ・アレルギー対応会議も綿密に行われている。 ・アレルギー対応についての資料や個人面談、対応会議等、保護者や職員に対してていねいな対応が、とてもありがたかった。養護教諭、給食主任が毎日、誤食が無い様に見回りして確認を行っている。 ・いつも一人一人に丁寧に配慮していただきありがたい。 《改善してほしい点》 ・アレルギー対応食が学校に届いているが、食べられない食材が入っているため食べてはいけないという児童がいる。誤食を防ぐためにも食べられない食材が入っている場合は届けられないようにしていただけると安心である。 《その他》 ・食物アレルギーがある児童は年々増え、内容も多様化している。職員が毎日のように給食時の見回りを行っているが、この先数が増えてくると、負担もさらに増えると考えられるため、不安がある。

感染症対策	教育委員会 栄養教諭 センター職員 給食主任 クラス担任	◆アルコール消毒等による感染症対策の徹底 ◆新たな給食ルールに基づく指導・実践	☆衛生対策を徹底し、新型コロナウイルス感染症等を未然に防ぐ。 ☆新たな給食ルール(グループでの会食はしない等)を実践することで、新型コロナウイルス感染症等を未然に防ぐ。
食材の発注	教育委員会 栄養教諭 センター職員	◆物資検討会などによる適切な食材選定。 ◆主食、副食、牛乳等を適切に発注し確保する。 ◆年間計画に基づき、適正な予算執行を行なう。	☆計画的な発注により、適切な量と品質の良い食材を確保し、良質な給食の提供につなげる。 ☆過不足を生じないよう適正な支出管理を行い、保護者から委ねられた給食費の、効果的な執行を行なう。
地場産食材の活用	教育委員会 栄養教諭 センター職員	◆地場産食材の利用拡大を図る。 ◆(株)新しい村と連携し、新たな品目の開拓や、既存品目の利用拡大を進める。	☆地場産食材の利用拡大を促進し、児童・生徒の地域理解促や産業活性化につなげる。
食材の調理	栄養教諭 センター職員	◆栄養価が高く美味しい給食を提供するため、食材の効果的な調理を行なう。	☆児童、生徒のを健康や発育の促進につなげる。 ☆季節感があり食欲をそそるメニューにより、喫食率の向上を図る。 ☆短時間で効率的な調理を行い経費や労働時間の縮減を図る。

児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・各クラス手洗い・消毒の取組は引き続き実施している。今後も児童が安心して給食を食べることができるよう指導していく。 ・アレルギー対応会議の一連の流れがはっきりし、やりやすくなった。 ・コロナ以外でも感染症の流行があるため、アルコール消毒等による感染症対策は、続けていくべきだと思う。 ・アルコール消毒・牛乳パックの片付け方等徹底されていて良い。 ・生徒は前向き・黙食に慣れてしまっている。グループにして食べたいという要望もとくに出ていない。 ・班をグループにして、会話を楽しみながら食事を行いたい。 《改善してほしい点》 《その他》 ・コロナ前のように(グループでの会食・牛乳パックの分別等)戻す可能性はあるのか。
児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・食材や値上がりしているなか、児童が食べやすいように給食センターの方々が調理法や食材を検討してくださっていることがよく分かった。 ・適切な分量、質のよい食材と感じている。特に魚の時に「美味しい」という声をよく聞き、良質なものを提供していただいていると感じる。野菜も、お家のサラダはあまり食べられないけど給食の野菜(サラダ)は食べられると言っている児童もいた。 《改善してほしい点》 《その他》
児童・生徒 生産者 販売者	《良かった点》 ・野菜を身近に感じながら食べることができる。 ・社会科や家庭科の学習内容と関連させながら学ぶことができよい。 ・毎食地域の食材が使われていて、昼の放送でも給食に使われている地場産食材について紹介しているのでよい。 ・地域に貢献でき、良いと思う。 ・地場産食材を利用することで、郷土に対する親しみの気持ちをもつことができた。家庭科の調理実習でも地場産の食材を利用した。 《改善してほしい点》 《その他》
児童・生徒 センター 職員	《良かった点》 ・手作りハンバーグや手作りソースなど、手間をかけていただいた給食が提供されていて、児童・職員とも美味しくいただいている。 ・季節メニューの他にフレンズ給食や我が家の自慢献立があり、毎日飽きることのないメニューで残さず食べることができる。 ・毎日おいしい給食をいただけて幸せである。喫食率も上がってきている。 ・サラダのドレッシングや、トマトソース、ジャム、あんこなど、いつも手作りで栄養たっぷり。大変おいしくいただいている。喫食率の裏に、給食センターの皆様の細かい配慮が感じられ、感謝している。 ・毎日、バランスのとれた給食を提供していただき、ありがたい。 《改善してほしい点》 《その他》

配送、配膳	配送職員 配膳員 給食主任	◆事故やトラブルを防止し、適切な時間に確実に食器や食缶等を届ける。 ◆時間のロスを縮減し、衛生的に配膳を行う。	☆児童、生徒の良好な喫食環境を確保し、喫食率の向上や効率的な学校運営につなげる。
給食センター設備の管理	栄養教諭 センター職員	◆給食センターの各種設備を、適正に管理し、必要な改修や更新を行う。	☆加工や調理の効率を確保し、業務の停滞を防ぐ。 ☆良好な給食を安定的に提供する。
そ の 他	給食・栄養士への意見、提案等		

児童・生徒 教職員	《良かった点》 ・配膳員さんや給食センターのドライバーさんがとても親切に対応してくださっている。 ・嘔吐物が付着した食器は個別に回収していただくなど衛生面にも配慮されている。 ・時間等遅れることなく、いつも確実に食器など届けてくださった。また、学校行事などでの時間変更にも対応していただいたり、嘔吐した児童がいた場合も、迅速に食器の回収をしていただいたりと、本当にありがたい。 ・安全に配膳できた。配膳員さんが、各学級の給食当番の児童に、配膳の仕方や片付けの仕方等を丁寧に伝えてくださるので、給食当番の児童は間違いなく配膳することができる。 ・行事などで生徒・教員の準備が遅くなった場合など、配膳員さんが教室前までワゴンを運んでくださることもあり、大変助かっている。ありがとうございます。 ・いつも配膳をありがとうございます。 《改善してほしい点》 《その他》
児童・生徒 教職員	・安心で、安全で、おいしい給食をいつも提供していただき、大変感謝している。 ・良好な給食を安定的に提供していただいている。
	・児童は給食が大好きで、給食の時間は笑顔いっぱいになります。いつもきめ細かな対応ありがとうございます。宮代町の子供たちが健やかに成長しているのは愛情たっぷりのおいしい給食のおかげです。これからもよろしくお願いいたします。